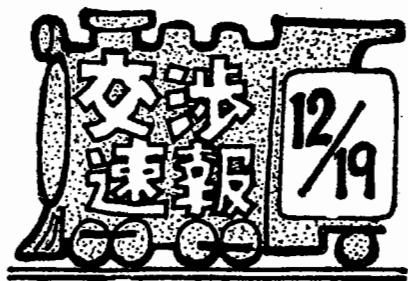


年末年始輸送交渉の大綱を集約



日刊 動労千葉

80.12.22

No. 613

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五〜六(公衆)品三二七二〇七

『年末年始・特退要員とからめた、当局の「ジェット延長要員生み出し」の策動を粉碎！』

当局の冬期多客臨(年末年始)輸送についての提案内容は、ほぼ昨年並みの列車設定本数であり、要員所要も同様のものであった。動労千葉は年末年始輸送交渉について、各支部長をまじえ精力的な交渉を展開してきた。国鉄当局は、この交渉の中で同時に、年末年始および特退関係の要員操配とからめたジェット燃料輸送要員確保の策動をおこなってきた。

これに対し、われわれは一回支部代確認に基づき「81・3ジェット延長策動にいささかでもつながるような要員操配は絶対に行わせない」ことを基本に、交渉体制を強化し、最終的に12月19日、①要員操配については、2月末日までとする。②特退関係の操配については、早急に提示する。という具体的な確認をとり、労竹条件についても昨年度よりも一定の前進を確認し、大綱集約することとした。さらに、一部特退関係区の要員操配など細部については、現場協議において整査することとした。

冬期多客臨時列車運転に伴う動力車区関係取員の労竹条件確認事項

1. 冬期多客臨時列車運転に伴う要員については、別に決めたところによる。
2. 冬期多客臨時列車運転に伴う枕元車及び電車使用計画乗務員作業については、別に決めたところによる。
3. 冬期多客臨時列車運転に伴う助勤操配については、別に確認したところによる。
4. 成田運転区への助勤期間は一九八一年二月末日までとし、今後の特退補充等の操配は別途説明する。
5. 冬期多客臨時列車運転に伴う関係取員に対する必要な措置は講ずる。
6. 冬期多客臨時列車運転に伴う本線乗務員の特別訓練に対する必要な措置は講ずる。
7. 冬期多客臨時列車運転に伴う必要な

8. 12月31日から1月7日並びに1月7日から1月2日にかけて深夜帯に勤務する取員に対して夜食(一人700円)を手配する。
9. 特退補充については、すみやかに結論を得るよう引き続き協議する。
10. 懸案事項については、交渉経緯を踏えて引き続き協議する。
11. 向題が生じた場合は、別途協議する。
一九八〇年十二月十九日

その他の集約内容について

- ①、木更津区の団臨輸送に伴う編成替え作業については、「戻運8H、車検8H、構転8H」を措置する。
- ②、異形式電車運転に対する訓練は乗務担当者に對し、「枠外2H」を措置する。
- ③、異形式電車訓練に伴い派出及び駅出車検に次の措置をする。「(津市川流)6x1H、津田沼6x1H、千葉派12x1H、(蘇)千葉派6x1H、錦糸町12x1H、成田運転区9x1H」※佐原、銚子については別途措置する。
- ④、PC列車運転に伴う訓練は担当乗務員に對し「枠外2H」を措置する。
- ⑤、電留線等に対する訓練は乗務担当者に對し次の措置をする。「佐倉客3H、成田2H、千葉東2H(出1H、入1H)木更津2H、四街道1H、千倉(3道)1H」
- ⑥、DD51機の団臨運用に伴う佐倉検修並びに構内要員に対する措置は実態に依りて措置する。
- ⑦、E1C団臨運用に伴う幕張区の分割併合作業に対する措置
- ⑧、冬期多客及び成田団臨輸送に伴う助勤操配。「新水戸枕」↓成田2名、蘇我支↓成田1名、佐倉枕↓成田3名、千葉東↓木更津支2名、千葉東↓幕張電3名、津田沼電↓千葉東9名、津田沼電↓銚子枕1名、津田沼電↓勝浦枕2名